

書籍仕入れご担当者様【ジャンル/文学・評伝】

『小さきものの近代』は5月~6月刊行予定です!

FAX: 092-726-9886

渡辺京二さん 最新刊 書評の効果で売れ行き好調!!

幻のえにし 渡辺京二発言集 1

定価 2200円+税 四六判・上製・272頁

◆次の世代に伝えておきたいこと◆

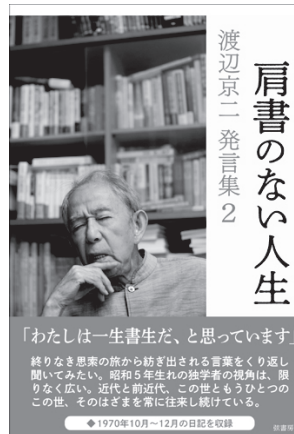
「自分が自分の主人公として独立する」「この世ともうひとつのこの世のはざままで生きる」とはどういうことなのか。今どうすべきなのかを考えさせてくれる慈愛に満ちた一冊。

肩書のない人生 渡辺京二発言集 2

定価 2000円+税 四六判・上製・232頁

◆初収録「日記抄」◆ (1970年10月~12月)

三島由紀夫事件への想い、最初期の水俣病闘争の実情、日々の読書録、さらに自分と向き合うことの苦悩と喜びが静かに伝わってくる。渡辺史学の源泉を初めて開示!!



「わたしは一生書生だ、と思っています」
終りなき思索の旅から訪き出される言葉をくり返し聞いてみたい。昭和5年生れの独学者の視角は、限りなく広い。近代と前近代、この世ともうひとつのこの世、そのはざまを常に往來し続けている。

江戸という幻景

定価 2400円+税 四六判・上製・264頁

◆のびやかな江戸人の心性◆

人びとが残した記録・日記・紀行文の精査から浮かび上がる。近代への内省を促す幻景がここにある。

◆石牟礼作品を読み解く最良の書◆

もうひとつのこの世

《石牟礼道子の宇宙》 定価 2200円+税 四六判・上製・232頁

互いに触発される日々の中から生まれた《石牟礼道子論》を集成。

預言の哀しみ

《石牟礼道子の宇宙 II》 定価 1900円+税 四六判・上製・188頁

「春の城」「椿の海の記」「十六夜箸橋」など各作品に込められた深い含意を伝える。

2021年12月12日付け

熊本新聞評

カパー写真の著者は、いかにも難しそうな哲学を語っているように見えるけれど、本書の語り口はいたって平明、かつドラマチック。夕日の射し込む暖かい山小屋で、たった一人で聞いているような気持ちになる。昨年10月~今年3月にかけて行われた四つの講演、今年6月のインタビュー、最後に1970年秋の古く日記が配置されている。講演を直接聞いた熊本の人々幸福である。「死にたい」なんてならないようにしようね、外に出て樹木を見ましょ」と冒頭の講演（「肩書のない人生」）は締めくくられる。聞いている受難生たちは、長い月日の思索と実生活から織り出される人間の精神の自立と自然への関わり方に対する奥義にふれて、このお爺さんは高く遠い所から話しているのではない、同じ地へたて緒に考えてくれたのだ、と勇気を得たことだろう。文章以降からは、文明と自然と宇宙に対する共感と共苦とユーモアがにじみ出て、読者は孤独に閉じていた心が豊かに開かれていくのを実感するはずだ。人間の幸不幸は国家とは無関係。そういうものはあくまで自分自身で選択取ったものであって、「奇麗な生き時代を生きて」、広く勉強し、

「肩書のない人生 渡辺京二発言集2」

渡辺京二著

文明に磨かれた90歳の彫像

2021.12.12 熊本新聞

自分の言葉でしゃべり、自己本位でなく他者への眼差しをもって世間の中に入っていくという語り（あなたにとって文学とは何か）、天地の営みに「お爺分けをしよう」ということが出来て、生きていくという人間の姿を描こうとするのが、本當の文学。「道子の原稿」という流れに浮かびあがるのは、文明に磨かれた美しい90歳の彫像である。目下のコロナ禍をめぐり、「ヒューマンイズムが極端に行くと、かえって非人間的にならざるを得ない」「コロナと人間」との発言に注目したい。40歳の日記には、三島由紀夫事件に接した時の吹き降ろすような感情吐露と孤高の批評がつつまれて、ハッとさせられる。思考は昔から一貫しているのだ。石牟礼道子を「預言者」と評したのは著者である。（本人こそ預言者ではないかと思ふ。 評・高山文彦 作家）



西日本新聞評 → 老いてなお現代人に示唆を与えてくれる 2022.1.8(土)

[FAX: 092=726-9886]

書店・帖合	流通センター 取扱品	冊	肩書のない人生 渡辺京二発言集 2	ISBN 978-4-86329-237-6 定価 2000円
		冊	幻のえにし 渡辺京二発言集	ISBN 978-4-86329-212-3 定価 2200円
		冊	江戸という幻景	ISBN 978-4-962116-21-2 定価 2400円
		冊	もうひとつのこの世 《石牟礼道子の宇宙》	ISBN 978-4-86329-089-1 定価 2200円
		冊	預言の哀しみ 《石牟礼道子の宇宙 II》	ISBN 978-4-86329-182-9 定価 1900円
ご担当者様	ご注文日	様	弦書房 —Genshobo—	〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com
				税別